

2013年日•韓 政治思想学会共同学術会議

「政治思想としてのマルチカルチュラリズム―東アジアにおける展望」

정치사상으로서의 멀티 컬처럴리즘 - 동아시아에서의 전망

会場:法政大学 市ヶ谷キャンパス ボアソナードタワー26階 スカイホール

日時:2013年7月7日(日曜日)

主催:政治思想学会(日本)•韓国政治思想学会

共催: 法政大学ボアソナード記念現代法研究所

協賛:公益財団法人社会科学国際交流江草基金・財団法人日韓文化交流基金

9:00-9:30 開会の辞

金飛煥(成均館大学・韓国政治思想学会会長) 関口正司 (九州大学・政治思想学会代表理事)

9:30-11:30 Session I マルチカルチュラリズムの理論

司会: 苅部直(東京大学)

発表: 朴義卿(全南大学)「 다문화주의와 참여민주주의: 자유, 관용, 인정의 역학관계를 중심으로」(多文化主義と参加民主主義:自由、寛容、認定の力学関係を 中心に)

金南局(高麗大学)「다문화 정책의 정당화 논리: 보편적 인권 대 다양성의

혜택」(多文化政策の正当化の論理:普遍的人権対多様性の恩恵)

中野勝郎(法政大学)「アメリカの多文化主義」(미국의 다문화주의)

討論:金容敏(韓国外大)、関口正司(九州大学)

13:00-15:00 Session II マルチカルチュラリズムとアジア 다문화주의와 아시아

司会: 松田宏一郎(立教大学)

発表:

朴珠媛(嶺南大学)「프로이트사상에서 자아와 문화의 정체성, 불안과 불만의 페시미즘」 (フロイト思想における自我と文化のアイデンティティ、不安と不満のペシミズム)

孔眞聖 (朝鮮大学)「다문화 제국과 관용의 정치」 (多文化帝国と寛容の政治)

藍弘岳(台湾 国立交通大学)「〈明治の知識〉における「国民性」言説の展開と

儒教」(〈메이지의 지식〉에서의 "국민성" 담론의 전개와 유교)

討論: 金飛煥(成均館大)、苅部直(東京大学)

15:30-17:30 Session III **多様性と共感への展望** 다양성과 공감으로의 전망



司会:張鉉根(龍仁大)

発表:

崔一星(CHOI, II-Sung, 韓瑞大学) 「프랑스 공화주의의 계보와 다문화주의: 동이(同異)의 정치학」(フランスの共和主義の系譜と多文化主義: 異同の政治学) 佐藤健太郎(東京大学) 「1910 年代の東北振興問題と「東北」」(1910 년대의 동북진흥문제와 "도호쿠[동북]")

菅原光(専修大学)「多文化主義と言語という問題——「哲学」という訳語を中心にして」(다문화주의와 언어라는 문제—"철학"이라는 역어를 중심으로)

討論:魯炳浩(翰林大学)、松田宏一郎(立教大学)